

まちの話題

TOPICS

9/5 町内中学校 体育大会

上中中学校、三方中学校の体育大会が晴天のもと、新型コロナウイルスの感染拡大防止の対策をとって開かれました。

生徒たちは、応援合戦やパフォーマンスなど日頃の練習の成果を発表しました。



上中中学校〈写真：四方由紀子〉



三方中学校

9/2 若狭生活学校が日本道路協会より表彰されました



若狭生活学校は、昭和57年より約39年にわたる花いっぱい運動による道路の美化保全の功績により、8月10日日本道路協会より表彰を受けました。

この日、熊谷和子会長（藤井）ら3人が三方庁舎を訪れ森下町長に報告しました。

熊谷会長は「長年の活動が認められ大変嬉しい。今後も仲間とともに花づくりをメイン活動として、廃油石鹸づくりやゴミ分別の環境問題に取り組んでいきたい」と話されていました。

9/2 サル被害対策研修会

ニホンザルによる農作物被害を防ぐ対策を考える研修会が、リブラ若狭にて開催されました。

講師の富山市庵谷集落前自治会長赤座久明さんより、同地区で電動エアガンを使ってサルを威嚇し組織的に追い払いをして効果をあげている事例や、効果的な防護策の設置などを具体的に学びました。

この日は敦賀市とおおい町にもリモート配信され、約150人が参加しました。



9/6 若狭町戦没者追悼式

歴史文化館講堂において、先の大戦において亡くなった町関係者1,034名の御霊を追悼する若狭町戦没者追悼式が開催されました。例年約150名の出席で行われていますが、コロナ対策のため遺族会や町関係者など約40名のみでの出席となりました。

森下町長は「若狭町の今日があるのは、故郷や家族を思い戦陣に散られたみなさんと、残され戦後苦勞された遺族のみなさんあってのことと思います。また次世代の会の結成があり、若い世代への継承にも期待しています」と式辞を述べました。

収穫の秋

9/10 「岩屋梨」の収穫

みそみ小学校3年生18人が近くの吉田清隆さん(岩屋)の農園で特産の「岩屋梨」の梨狩りを体験しました。

6月に小袋かけと大袋かけの作業も手伝った児童たちは、この日大きくなった梨を大切に収穫していました。その後、試食もさせてもらい、みずみずしい梨を味わいました。

吉田さんより、8月の台風9・10号でこの畑では約1,000個くらい落下したということで、生産者の苦労の一端もお聞きしました。

今後は吉田さんを講師に梨の勉強会を開き、1年通して体験したまとめをする予定です。



9/16 コウノトリ米稲刈り

鳥羽小学校5年生18人が学校近くの田んぼで稲刈りとはさ掛けを体験しました。

同校は平成25年より鳥羽地区に飛来したコウノトリの「えっちゃん」にちなみ「コウノトリ米」と名付け、地元老人クラブの方々に教えてもらいながら毎年5年生が取り組んでいます。今年は残念ながら新型コロナウイルスの影響で休校が長引き、田植えなどの作業も老人クラブの方々に助けをもらい、稲刈りだけの参加となりました。

この日、児童たちは約20人の老人クラブの方々に鎌の使い方を教えてもらいながら一生懸命作業しました。その後、刈り取った稲は藁で束ね、近くの干し場にかけていきました。

手伝った老人クラブの方は「毎年孫のような子ども達と交流ができ楽しんでいます。昔ながらの方法で収穫することで、お米にもっと愛着をもってくれたら嬉しい」と話しておられました。



9/24 ゆりかご米稲刈り

三方小学校4~6年生60人が、学校田で10年前から取り組んでいる無農薬米「ゆりかご米」の稲刈りをしました。今年は新型コロナウイルスの影響で全校での作業は出来ませんでしたが、5年生が中心となり5月の登校日に田植えや、8月にはこの「ゆりかご田」に放流したコイヤフナの調査などをして、この日の稲刈りとなりました。

この日は多数の地域ボランティアの協力を得て、たわわに実った稲を刈り取っていきました。色々苦労を重ねた今年は、いつもの年以上に先生・児童が喜びにあふれているようでした。



9/8 行政相談委員 田中さん 全国表彰

若狭町で行政相談委員を15年間務められている田中まさ之さん(神谷)が、全国行政相談委員連合協議会会長表彰を受賞されました。

この日、三宅公民館において、福井行政相談委員協議会の米村美智子会長から受賞を伝達され、表彰状を受け取りました。

田中さんは「これからも町民の方から行政に対する要望や苦情を、主観を入れずにゆっくり、じっくり聞くという姿勢をくずさず取り組んでいきたい」と話されていました。



9/10 「下水道の日」街頭啓発活動

町内12施設の組合で組織している若狭町下水道施設管理組合連絡協議会が「下水道の日」に制定されているこの日、プラント2上中店（脇袋）で買い物客にチラシや流せるティッシュなどのグッズを配りました。「ゴミや廃油は流さないで」などと声かけし、町民みんなの貴重な財産である下水道の正しい利用方法を呼びかけました。



9/15 若狭ライオンズクラブが嶺南東特別支援学校へ梨の贈呈

この梨贈呈は、若狭ライオンズクラブが地域貢献活動の一環として美浜ライオンズクラブと毎年交互に実施しているものです。

この日、雨森徹会長ら8人が若狭町でとれた「豊水」と「二十世紀」を学校の代表の生徒に手渡しました。その後、生徒からはお礼に手作りマスクを頂くなど交流しました。

担当委員長の武田昌樹さん（井ノ口）は「喜んでもらえて嬉しい、今後も色々な交流を続けていきたい」と話されていました。

9/20・21 シマシマにドキドキ

福井県年縞博物館と若狭三方縄文博物館両館で、9月19日から始まった特別企画展「シマシマが語る46億年の歴史」を記念して、9月20、21日2日間にわたり「シマシマにドキドキ」と銘打って多彩なイベントが行われました。

年縞研究者の第一人者である立命館大学の中川教授による年縞博物館ツアーや、学芸員による特別企画展ツアーが開かれたり、勾玉づくり、ミニ新幹線ライド、サップ体験、まちかどミニコンサートなど、晴天にも恵まれ多くの人々で賑わいました。

〈写真：四方由紀子〉



9/23 伝統野菜「山内かぶら」の種まき

鳥羽小学校3年生17人が、地元山内集落で明治時代より伝え守られてきた「山内かぶら」の種まきを体験しました。その後、山内かぶらを入れた餃子やコロケの試食も楽しみました。



山内かぶらは、味も濃く風味があり煮崩れしにくい白かぶりの一種で、平成23年より地元の女性生産者でつくる「山内かぶらちゃんの家」の活動により、国が地域の農林水産物などをブランドとして保護するGI登録されています。

11月中旬には収穫できる予定です。児童たちは「種まきは難しかったけど楽しかった」「山内かぶらのことがよく分かって良かった」などと話していました。

上下水道事業をとりまく課題について②

過大な下水処理施設への対応

現在、町内では17の下水処理場が稼働しています。これらの処理場の中には、事業計画当時の状況と比較して、人口減少、観光入込客数の減少、節水機器の普及等もあり、処理能力に余裕があるものも見られます。

そこで、管路で接続し下水処理場を統廃合した場合と現状のまま単独で施設を更新する場合とで経済比較等を実施し、統廃合を行う方が優位な場合については、下水処理場の統廃合により事業の効率化を目指していきます。

上下水道ビジョンに基づく下水道の計画では、今後20年間で、今ある17の下水処理場を9処理場に統合する予定です。

処理能力に余裕がある主な下水処理場

処理区	事業	計画人口	人口 (H30)	計画汚水量 日平均	汚水量 (H30) 日平均	対計画汚水量
三方	公共下水	4,540人	3,446人	1,814m ³ /日	1,340m ³ /日	73.9%
遊子	農業集落排水	590人	110人	160m ³ /日	29m ³ /日	18.1%
神子	漁業集落排水	1,070人	110人	249m ³ /日	67m ³ /日	26.9%
小川	漁業集落排水	1,350人	158人	290m ³ /日	83m ³ /日	28.6%

※人口 (H30) は、処理区域内に居住し、下水道に接続している人口です。(観光客等は除く)



みかた温泉 きららの湯

健康通信

第7回

皮膚のかゆみ

—アトピー性皮膚炎—のツボ療法

アトピー性皮膚炎のかゆみ

アトピー性皮膚炎は、アレルギー体質に花粉、ダニ・ホコリや食物がアレルゲンとなって発症します。また、生まれつきの皮膚バリア（保湿）機能の低下により皮膚が過敏になってかゆみを生じます。

スキンケアとステロイド外用剤

皮膚を清潔に保ち、保湿を行うスキンケアが重要です。薬物治療は皮膚の炎症度に合わせたステロイド外用剤が用いられますが、長期に渡るステロイドの塗布には皮膚萎縮や発赤などの副作用もあります。

アトピー性皮膚炎に見られる全身症状

皮膚のかゆみ以外にもアトピー性皮膚炎患者には多彩な全身症状が見られます。頸肩こりや下半身の冷えは成人患者のほとんどに認められます。頭痛、イライラ、不眠、便秘、生理不順などもよく見られます。これらの症状は皮膚炎の悪化と並行して現れます。全身症状を緩和することで、皮膚の過敏性が和らいでかゆみの軽減につながります。

アトピー性皮膚炎に対する鍼灸治療の効果

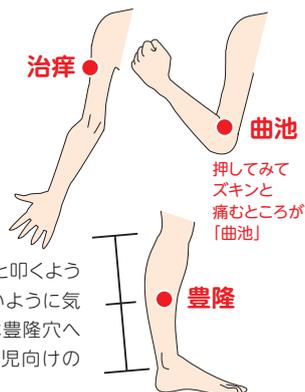
週に1回程度の治療を10回程度続けることでかゆみの減少が得られます。さらに30回以上の治療によりアレルギー体質の改善（血中IgE値と好酸球数の低下）が認められることが報告されています（Egawaら：アトピー性皮膚炎に対するはりきゅう治療の挑戦，日本東洋医学会シンポジウム，大阪，2018年）。

アトピー性皮膚炎に対するツボ「治痒」「曲池」「豊隆」

治痒…腋窩横紋の高さで肩先からの垂線との交点にとります。

曲池…肘を半ば曲げ、肘窩横紋の外端にとります。皮膚が赤く熱を持つときに有効です。

豊隆…下腿前面で最も膨らんだところ、筋肉の外縁にとります。滲出液の多い皮膚炎に有効です。



爪楊枝5本程度を束ねて、トントンと叩くようにツボ刺激します。皮膚を傷つけないように気をつけてください。下半身の冷えには豊隆穴への温灸も有効です。鍼灸治療では小児向けの「刺さない鍼」（小児鍼）もあります。

明治国際医療大学 きららの湯若狭鍼灸院院長 江川雅人 ☎0770-45-1517

新春!

上方落語会



新春を慶ぶバラエティ豊かな内容の寄席公演!

若手の**精鋭**から**実力派**の師匠まで、聴きごたえ満点の落語。

奇想天外な**パペット落語**に、お正月を彩る華やかな**太神楽**も加わって、

生ならではの**演芸の魅力**を存分に楽しんでいただけます!

2021年
1月30日(土)

パレア若狭音楽ホール 開演14:00 開場13:30

全席指定 一般 2,000円 高校生以下 1,000円 (未就学児入場不可)

10月31日(土) チケット発売開始

チケット販売・問い合わせ先

パレア若狭 チケットカウンター 受付時間/9:00~18:00 (火曜日を除きます)

福井県三方上中郡若狭町市場18-18 TEL 0770-62-2506

※発売初日のみ電話予約での受付は13:00からとなります。(窓口販売で完売の場合はご了承ください)

※1回の一般販売・予約はお一人様3枚までとさせていただきます。

【プレイガイド】

○創楽堂(小浜市) TEL 0770-52-1313

○オーディオ渡辺(敦賀市) TEL 0770-22-3456

託児所 有料 ご希望の方はご相談ください

〈対象〉1歳以上~小学校3年生まで

〈締め切り〉1月16日(土)

主催/パレア若狭町 後援/福井新聞社